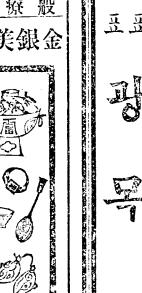
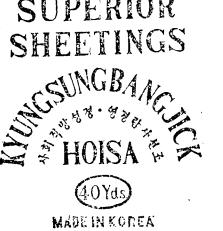
房









冬公早时朝鮮産号 技術豆豆廣木。こ

電話二四番

mana m

交号持續な意と決議が故る在留日本外交後接會と二十四日會議号開手平外立排日総和当兆候ル有하め二十比県京電報) 近來曹観氏ル排日取締分 人母髪合

県がる。 

續

海軍加快心可以 狗迎の支援的工英関で関を開設 議提

七大 

一年匈牙利

東京被至急報) 운 有力計 터 야 하 政品 0)辭 되

閣

宫豆

定計五内田外相 (東京資至急報)

藤説の

現有位設 物質設 力

完新長六五〇米 長一四一番

|| 坂倉仲昭

倉仲買店

作川思い世間

で質して、

0

〇 桑野仲買店

爪話技三九番

大阪一口町場 八月曜二三八、10 三十月曜二三六、10 三五、10 三三五、10 三五、10 三 三五、10 三 三五、10 三 三 三五、10 三 三 三 三

**育世刊** 期

Ŧi.

况

安課何时间翻不白戶 来 金世市的原 女員全布樂飛綿 原河 山 斯達島大竹山山

少 4

文會を付や本部の野田、三、 年加藤首相逝去の報告接動 ・東京電報)ニ十四日年 ・東京電報)ニ十四日年

も岡立

狀

和夢臨泊を此時期の天候順調の加田水界の月第一注目の七二百十日・日本日 仁川米豆 T 廣澤 正公室取引所仲買

宮町 廣 穀郎 Sii 嚭

海 次 公人 后

場週 後中 够 前來 場週 後中 冰 4;

梾

製造 部別 出现

大士のおいたとれる

真來 基建

最高語

11000

利司

술

部

き

小飯院

制制

外鐵

描記

新

20 20 20

**建銀** 

名

前今

後中場

思週 後中

場

问新

010

引法

おの日出二月公

日日(新非里)日日日日日日日

スセー 仁川

**에行旅病死者** 

温泉

多名

意治

東京

同同香同同石同回風同原同同手同母兒 水 鹼 枕 法 提 号毛 上 版 二 五 花紋

五布花紋 

和(世祖)

大五四三二一 安加止初廿 取能節與節節節公價值值10廿

新明·無 無

主側引 解決
星
失

卫

**긴古零회** 

급 전 물 나 과 집도 의복도 양식도업시

社會

毫……◆

(高別職)書かぜ(龍江町)を1中の三月の不子列丘をの

額及氏名

超域作

金貨品

同韓同李**同** 基 七 順 順

御客の情深。

酬慮せ親切、

設備가 完全

八戶一、三七一名八款濟戶數及人口

**개業島** ト

한

男負女戴き

流離四方

祭署

管內自働車數

はいずののの見の日

二十日二十一日 利川郡 同十八日 水原郡 同警察署十七日 開城郡 同警察署

同類

면답이침수되야

安岳郡海岸

一帶의海溢後

전멸되고

하 의 가 십 가 십 가 십 가 시 가 시 가 시 가 시 가 시 가 지 기 다 가 다 다 다 가 다 다 가 다 가 나 다 하 나 다 하 나 다 하 나 다 하 나 다 하 나 나 하 나 나 하 나 나 하 나 나 하 나 나 하 나 나 하

의는가디방에 산저 벌목한이십면 바이잇는수는 이번 명으로야소교 다이 있는수는 이번 명으로야소교 다이 있는수는 이번 명으로야소교 다이 있는 수는 건주교기로디

カサラ かいかい カナヤンク 禁野山 銀浦間

四百三十三圓六十錢也

一金十四 市内茶屋町

和鲑

一百二十

· 의 약군(安岳) 역 심하야 문 : お(安谷面)も

《內朝鮮人所有外十五臺》 等備用 三臺 育麼用 三臺 育麼用 三臺 育麼用 三臺

自動車三一級者

水道<sup>3</sup>給水制限 장르교에서자기의토디라는것이

載寧天主教會外長老教間の

片土地。兩教相爭

열 田輝冽)군과 숙명녀자교등보육학교졸업정감삼순(全甲順)양은 영화교졸업정감삼순(全甲順)양은 사건 등 의 명기원(永微 斯式二-三日最高 九三、九 温 B二十四日止午 八二、八

洋

元昌洋靴で堅美

保險企受取人

야 부모와 형데와

동정하

為不量必見 S、不整全是上三七 참專

·한다 이참 동상

적신으로 주려죽게된

불상호

西鮮水災救濟同情金募集

동정하십시나

포 발모으

으로 철저히실

이나

마리지적으로 동집 시작으로 동집

본회구

기를

注の價格以下 は対しい ないました。 9

百聞の不如一見の圣人唱好明三安心かろと

1 一金 貳 千 圓 也 可虫病專門 京城府仁寺洞貳百四番 廣 一圓三十錢 다 으

號 - 十	一八 干 一	飲	•	報 日	<b>一种</b>	<b>J</b>	日六十二月八年二十		物便郵運三第) (	
다 본 에 될 온 오는 이 게 기요 안 리 당 가 어로 다 가 이 는 숙 아 와 교 리 엄 하 것 의 등 가 만 라 다 엿 을 어 예 는 잇 교 하 스 퍼 저 사 지 히 야 나 그 버지	당하다. 다 그 시 교육 한다. 다 그 시 교육 한다. 그 시 리 리 해 리 한다. 그 리 리 하 이 등 하 당 이 나 이 의 의 의 시 시 다 다 다 아니 가 시 다 다 다 어니 가 시 다 다 다 어느 때 하는데 어느 이 어느 때 하는데 어느 때 때 하는데 어느 때 하는데 어느 때 하는데 어느 때 때 하는데 어느 때 때 하는데 어느 때 때 때 때 때 때 때 때 때 때 때 때 때 때 때 때 때 때	<ul> <li>이역은 의항 및 교 나 할 러지</li> <li>임서명 심부주 서점 사도</li> <li>스 숙 스로교 지셔우 주모</li> <li>니 이의 러드 축 빌 루</li> <li>니 리어 워터 여울 이셔 그 교</li> <li>무드 머 서도 보항 서신 집할</li> </ul>	可聖서교지안가고구 무서울서 도방는모기 도브루드드알이테게외 라리고리러수라 하할 셔오나오노입교명영사 셔시아라시스하숙다람 드라가고하기역이 있 라고셔하고아 가할나 라고셔하고 모목디병어	그거으고 회사이고 오셔드 라고 보자고 다지가 첫보로 면는 드랑 있시는 함을 다고 다 이테 더스 문한 안 이니 드 한 이테 더스 문장 반는 그 다 러 의 어오로 중 벤는 그 다 러 로 머라드 에 차 데 리 모 더라 드 이 차 데 리 리 가 할 가 덤 오 모 우 다 니 오 연 는 라 이 셋 말 심	세 한 번 번 번 번 번 번 번 번 번 번 번 번 번 된 된 된 된 된 된	하였다. 의 있다가 10 숙이가 이 친구로 등 다음 나가 10 년 사가 10 년 이 가 이 친녀을 나올다는 다음 나를 다음 나를 다음 나를 다음 나를 다음 나를 다음 하였다. 그 차 영다 그 하였다. 그 차 영다 이 한 차 무 녀 운 것임	도 왓 한 아 등 보 나 여 라 맛 성 다 데 야 지 시 다 여 이 병 성 다 데 야 지 시 다 우 참 만 나 나 한 갓 터 울 려 마 니 리 그 사 이 다 하 인 있 그 나 에 러 함 보 영 이 나 나 이 게 위 한 보 영 이 다 나 이 데 된 다 고 운 터	어떤 동니나는마 있다 자 바 지 등 것이 하 보 등 한 등 이 이 이 한 의 부 등 수 되다 되다 되다 되다 보 하 사 의 라 한 사 사 한 맛 이 이 이 아 아 나 나 는 ? 곳 겠 이 이	가 살아가 교 살아 사 교 살아 사 교 살아 사 교 살아 사 의 자 가 아이 아 모 드 김 시 다 만 모 이 이 나 의 보 한 이 다 그 전 의 이 나 의 가 나 의 가 나 의 가 나 의 가 나 가 나 가 는 것 이 수 막 나 만 되 나 나 있 수 있 이 수 막 만 의 도 된 만 하 도 되 안 하 도 되었다.	*** L** .
サの同質館内の日紀念祝賀式を開むいの同質館内の日紀念祝賀式を開むいい日紀念祝賀式を開むいい日紀念祝賀式を開むいい日紀念祝賀式を開むいい日常大日會長元昌寛氏司會是備革む日安邊青年會と去二十一日の即同會と次邊青年會と去二十一日の即同會と次邊青年會と去二十一日の即同會と次次のである。	10月週年	高允洙 東京明治大學 一大学 一大学 一大学 一大学 一大学 一大学 一大学 一大学	東日生計 計画 中華町 中華町 中華町 中華町 中華町 中華町 東京 中華町 本名 中華町 老人 中華町 老人 中華町 本名 中華町 田	州本 计合定器外式	全部ではその 会部ではその 会部ではその 会部では、 会別の では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	金南光陽郡建上町青年副を既可太郎の報道を申り即の地方ユを事業項の中の中で、方面の別談がの中の中で、方面の別談路の中の中で、方面の別談路の中の中で、方面の別談路の中の中で、方面の別談路の上の大きの、大きの、	本	막요 이러오니 우리 사이 비교 이 이 리 의 이 이 리 의 이 이 리 리 의 시 의 이 이 지 그 지 한다 다 이 이 이 이 이 이 집 지 못 하 되 만 너 이 이 이 을 지 못 하 되 만 너 이 이 이 아 아 아 아 아 아 아 아 아 아 아 아 아 아 아 아	수일요하다 가 그러 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의	£
合徳一田民大會 野津郡合徳四の月と現今合徳公立は野連學校外一、二、三、學級學習の日 皇來年度準備呈學級增設運動及校 皇來年度準備呈學級增設運動及校 皇來年度準備呈學級增設運動及校 日合德公曹校内の月同面有志人士。	を開会すりのでは、 を関金するのでは、 を関金を をしまるのでも をしるのでも をしるでも をしる をしるを をしる をしる をしる をしる をしる をし	四 祖幌小學校 同 祖親小學校 同 祖親小學校 同 祖親小學校 同 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	同一寺町小學校 同 中町小學校 同 京等女學校 同	京城女子高京城女子高京城女子高京城女子高	が 大阪 号 平 坐 女 學 院 では、京城 芸學 専 門 學 校 に 対 京城 芸 学 専 門 學 校	を は の の の が に の の が に の の が に の の が に の の が の の の が の の の の が の の の の の の の の の の の の の	が派半星座一行が派半星座一行が派半星座が東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東	学 沙里院安米 一则 沙里院安米 一则 沙里院安米 一则	世院立来三十五個水原中白米三 世院立来三十五個水原中白米三 世界半時では日本十六日の間 で新米日祝儀質買り有すりなる 田穀物の日本東去二十四日の本 田穀物の日本東去二十四日の本 の一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	李河生十五屆半上面長黃載玻查日黃水玹三十五屆學務委員館沒成这三十五屆學務委員館沒來。馬東完各五十四十分聯本報光陽支局記者会鼓問百四
四号的分叉人谓马	全十一部是非外方計の里 中国の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の	一後接出八中立의經度を 、場合の中一部宗教を 、場合の中一部宗教を 、場合の中一部宗教を 、場合の中一部宗教を 、場合の中一部宗教を 、場合の中一部宗教を 、事中修羅哲の民族 、日本の中 、日本の 、日本の 、日本の 、日本の 、日本の 、日本の 、日本の 、日本の	でも理由가のいう数人便(一部青年)と、理助女史講演中基督政徒コ野風き一行を本月一日吉州郡の豆早司城市場一隅の講演中も開催す五大盛り一個の講演中面臨溟洞の到着年の常日 同年郡鶴中面臨溟洞の到着年の常日 同年郡鶴中面臨溟洞の到着年の常日 同年郡鶴中面臨溟洞の到着年の常 後	★ 近根 金幣製剂 植 李二潤澤合	鶴 信用組合 布木商組合 鶴 信用組合 下致國 李盛園 道 強症楔 朱命基 米商組	西陽水災 明朝 水災 開朝 衛衛	村里村 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	京中の本日新公員の十八名が人に 員中の本日新公員の十八名が人に 員中の本日新公員の十八名が人に 員中の本名の中の中(順川) 上 日 中 大名の中の中(順川) ト 皇 中 中 十二日 十二日 十二日 十二日 十二日 十二日 十二日 十二日 十二日 十二日	日本の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個的一個的一個的一個的一個的一個的一個的一個的一個的一個的一個的一個的一個的一	● 図 桁米所外八店(七川) 友祖 ● 桁米所外八店(七川) 友祖
出) 一二十一般 一二十一般 一二十一 の 一二十一 の 一二十一 の 一二十一 の 一二十一 の の の の の の の の の の の の の の	上、八元、日本本館新築の竣工日で設合すの、全日一般ですの、全日一般有志呈早日同金の選至すの、中、日本の選至すの、日本の、日本の、日本の、日本の、日本の、日本の、日本の、日本の、日本の、日本	一年、明年、明年、明年、明年、明年、明年、明年、明年、明年、明年、明年、明年、明年	本名之同會幹が長金學鶴氏の川脇 ・ 地震を開催する校友會員及市民の協同な ・ 地町中数道氏家樓上の4緊急 ・ と地町中数道氏家樓上の4緊急 ・ 後後の星四日間開演すり星決缺す ・ 後後の星四日間開演すり星決缺す ・ 後後の星四日間開演すり星決缺す ・ 後後の星四日間開演すり星決缺す ・ と ・ と ・ と ・ と ・ と ・ と ・ と ・ と	学 大学 中	一同前金の有奇男は七日氏名及金門市金の有奇男は一日日本部門の一日本部門の一日本部門の一日本部門の一日本部門の一日本部には一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の	4日同四協議 1日同四協議 1日同四協議 1日同四協議 1日同四協議 1日同四協議 1日同四協議 1日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	新所問題面民 ・似染病常生ョ萬一条 ・似染病常生ョ萬一条 ・似染病常生ョ萬一条 ・以入可衛生ョ萬一条 ・以入可衛生ョ對か。滋 ・以入可衛生ョ對か。滋 ・以入可等。 ・以入可衛生ョ對か。 が以入可衛生ョ對か。 が以入可衛生。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	七 旦 が を	那有志諸氏者之个般平安南北原 金銀牌 金銀牌 金銀牌 金品牌 金品牌 林梅相 趙萬州縣 金銀牌 林梅相 趙萬州縣	以 一个
그으의 맛리셔는 *	州有志五六人の登起豆幼が州有志五六人の登起豆幼が、水田、少女歌劇大の立の屋がおおり、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、	大明 明 原 田 原 田 原 田 原 田 原 田 東 那 田 田 ア 田 田 東 田 田 東 田 田 東 田 田 東 田 田 東 田 田 東 田 田 東 田 田 東 田 田 田 東 田	朝鮮農林會社 宅地七坪(龍山) 日朝鮮農林會社 三百五十圓 町内有志 三百五十圓 町内有志 三百五十圓 町内有志 三百五十圓 町内有志 三百五十圓 町田 本	普 楊池煥各一圓 津上面面時		· 計 则 2	本人 1二八三十 六七六九八年 明本 5 川 郡 戸 口 「富 川 郡 戸 口 「富 川 郡 戸 口 「富 川 郡 戸 口 「古 川 郡 戸 四 「中 政 人口や如左 「中 の 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	が多数が密後策斗面協議を言葉が下で、大井門権がタロの場でに、大井門権がタロの場でに、大井門権がカットのよりに、大井門権がカットのよりに、大井門権がカットのように、大井門権がカットのように、大井門権がカットのは、大井門権がカットでは、大井門権がカットでは、大井門権がカットでは、大井門権がカットでは、大井門権がカットでは、大井門権がある。	四十級の文と日一部反對派小有 段 以上	二株商省、李明浩、李珪年、林山東、西流建金。今十二十十尚浩、金成深一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二
・サモ月網州口  引	4 ターマー では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中	オータ では、	の大法者研究な対す上では の 村 三 平地 寺 左 右 社 中 道 常 の 村 三 平地 寺 左 右 社 中 道 空 が り り 寺 号 の り 中 現 在 安州 沿 海 り い が り り 寺 号 の り 中 現 在 安州 沿 海 り い が り り 寺 号 の り 中 現 在 安州 沿 海 り か が り り 寺 号 の り 中 現 在 安州 沿 海 り か が り り 寺 号 の り 中 現 在 安州 沿 海 り か が り り 寺 号 の り 中 現 在 安州 沿 海 り か が    で か か か か か か か か か か か か か か か か か	14 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	中では、大調のは、大調のは、大調のは、大調のは、大調のは、一下では、大調のは、一下では、一下では、一下では、大調のは、大調のは、大調のは、大調のは、大調のは、大調のは、大調のは、大調の	・日二十一四日間舎長淵青年南外では多巡回與行が中一般の同僚を取るこ為報道を申り、が、サリチン・・一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一	族 五 水 一 在	● 間の名の では、	「病明金久蘇媛、五、小は、病明金久蘇媛、七、十年自信庭能紅野城、七、十年自信庭能紅野城、七、十年自信庭能紅野城、七、十年自信庭能紅野城、七、十年自信庭能紅野、坂南大田、東面人士、马牧寺川郡江東面人士 の 大田 東 面 人 子 に 東 面 人 士 马 牧 音 上 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	*11、予以防災の予以ゼル补性斗」、明介金銭斗君、二、獨唱争等愛が中の中
安寧邊個人	八月二後體	が ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	支別日時 水準次起立ずり おり おり は 一八 当 が と が と が と が と が と が と が と が と が と が	一、西部が、許炯、崔永 との論都守及警察署 との論都守及警察署 との論都守及警察署	・ 豆名種 男 脚 殿 大會 と 一	一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、	不要後 全五十段(前山 全五十段(前山 全五十段(前山 本五十段(前山	性 中昌等 少文群 金属等 金属等 全国 白食群 以 全国 白食群 以 金属 少系统 金基篇 少系统 金基篇 少系统 金基篇 少系统 金基篇 少系统 金基篇 少系统 金属 化二甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二	<b>羅 皇 接                                  </b>	
日報寧邊支局 庭球大會	群日報裡里支局山 歩 年 團	以上○参加金不要 世段上○参加金不要 世段上○参加金不要 日午前十時	明腹延) 作品。安全和受育。安全和受育。安全和受育。	場應家の州無限社院保養予算 時期後代文會の日本出 一年八時の懸賞討論會書間報 一年八時の懸賞討論會書間報 一年八時の懸賞討論會書間報 一年八時の懸賞討論會書間報 一年八時の懸賞討論會書間報 一年八時の懸賞討論會書間報 一年八時の懸賞討論會書間報 一年八時の懸賞討論會書間報 一年八時の懸賞討論會書間報 一年八時の懸賞討論會書間報	で後即時歸南無事で後即時歸南無事で後の中立諸般協議を中文語原門東京 一次	和察の月経の中土木課長及技知事奏角仲蔵氏や南原名勝四次 角 知 事 歸 任 散會のまりの中(安州)	在千餘名早職災民書館 和以中年計畫與實際也事 施設市도書道常局の交 施設市도書道常局の交 開盤、馬彌舜、岩本光 開盤、馬彌舜、岩本光 現都氏量執行委員으로 水路小有比後更可前記	疑者 (	松 漢 島 報	<b>祉仁川支局</b> 少号 不 拘
日本	校員崔 蓮 國 國	では、	安邊果樹組合學可數區所以一個學區內學可數區內學可數區內學學可數值的學學可以一個學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學	安鶴水利組合	安邊本局設置和納納鮮日報	朝鮮日報牙山支局 朝鮮日報第山支局 朝鮮日報第山支局 野鮮田報第山支局 野野 日本 野山 大田 東京 中 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	本支局記者廉別以を解任する本支局中開係外無する日諸位照亮為要局中開係外無する日報江景支局 - 株支局業務擴張で伴す。李奉用比本支局業務擴張で伴す。李奉用比本支局業務擴張で伴う。李春用比本支局業務擴張では、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、	神学 日報 6月 支局を兼答案部長・見選に対外で、日食位照売敬愛 中で、見選に対外で、日本支局に着る選出を開発の要別が、日本は、日本ののでは、日本のでは、	中本支向中一切無關中華企監的 中本支向中一切無關中華企監的 日本切左選定中中聚務擴張中 支局移轉位置 第二浦大正町 查問辦係 企 雲 本 海前線 企 雲 本	本分數也所獲進出在 文 何
南京南部版 報 東京南部版 報 東京南部版 報 東京南部版 報 東京南部版 報 東京南部版 報 東京南部版 報 第 東京南部版 報 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	平 象 玉	全	生 吳 泰 煥 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次	京元級三防藥水油 三 防 旅 館 野	以及	京	新 土 皇 市 本		· 以 公主 · 公文 · 西南郡文山町私立文成學校 · 西
大きりの 学 3 全十五 第11十一 8 金十五 第11十一 8 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年	上國 鬼 小 僧 谷子 朱郎平可中全三映畫 三三八十 曾是上版 妻子会的的一种一些正主演 妻子会的的一种一些正主演 妻子会的的一种一种 医氏主演 化二甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基	特於 常設 團成計 特於 常設 團成計 特於 常設 國成計 特於 常設 國成計 經濟學 學內內지배 學內內지배 學內 學內 學 學 學 學 學 學 學 學 學 學 學 學 學 學 學 學	新五四 第十四編 延 1 3 2 2 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	○米國介祉作品 ○米國介祉作品 ○米國介祉作品 ○米國介祉作品 ○米國介祉作品 ○米國介祉作品 全 一 卷 ○米國介祉作品 ・ 全 一 卷	本	本	同製造数質元 瀧川 西會   大大   工場市内西四軒町(英忠塩入口   採   大大   大大   大大   大大   大大   大大   大大	二尺二寸四、二〇二尺八寸五、九〇柱三尺 六、四〇 八尺八寸五、九〇二尺八寸五、九〇 二尺八寸五、九〇 八尺八寸五、九〇 八尺八寸五、九〇 八十二八寸五、八四 八十二八四 八十二八四 八十二八四 八十二八四 八十二八四 八十二八四 八十二八四 八十二八四 八十二八四 十二八四	平里川式防水布を使用すれる。 でき 定便表(新尺頭巾付)	南天의外出の 北京 東京の外出の 水原